



日本遺産「里沼」について学ぶ！

-身近な「里沼」を、いつもと違う視点から-

9月8日(火)。4年生において、日本遺産「里沼」について学ぶ出前授業が行われました。

今回は、館林市教育委員会文化振興課日本遺産推進係から3名の方を講師に迎え、「里沼」についてお話を伺いました。

授業では、写真や地図などの資料が示されたほか、実物の「かなくそ」に触れる機会もありました。子どもたちは、見たり触れたりしながら話に耳を傾け、身近にある「里沼」をこれまでとは少し違った視点から見つめていました。

知っていると思っていた地域にも、まだ知らない歴史や文化があることを知り、館林について改めて考える時間となりました。

今回の学びは、これから地域について調べたり、実際に見たりしながら考えを深めていくための一つの手がかりになりそうですね。今日の学びを出発点に、子どもたちの学習がどのように広がっていくのか楽しみです。

